

拒絶理由通知書



特許出願の番号 特願2002-100337
起案日 平成14年12月 5日
特許庁審査官 森川 聡 9268 4J00
特許出願人代理人 三枝 英二 (外 8名) 様
適用条文 第29条第1項、第29条第2項、第29条の2

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

理由1：この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項1、6、7、9及び11
- ・引用文献等1
- ・備考

引用文献1には、ポリブチレンサクシネート、ポリブチレンサクシネートアジペート又はその他の脂肪族ポリエステル樹脂に特定の化合物が配合されている脂肪族ポリエステル樹脂組成物が記載されている（第1欄第2行～第20行及び第4欄第21行～第37行）から、請求項1、6、7、9及び11に係る発明は、引用文献1に記載された発明と同一のものである。

理由2：この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項9及び10
- ・引用文献等1
- ・備考

ポリ乳酸は、本願出願前に当業者にとって周知の脂肪族ポリエステル樹脂であるから、引用文献1に記載されている脂肪族ポリエステル樹脂としてポリ乳酸を使用することは、当業者が容易に想到し得ることである。

理由3：この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願の日前の特許出願であって、その出願後に出願公告又は出願公開がされた下記の特許出願の願書に最初に添付された明細書又は図面に記載された発明と同一であり、しかも、この出願の発明者がその出願前の特許出願に係る上記の発明をした者と同一ではなく、またこの出願の時に於いて、その出願人が上記特許出願の出願人と同一でもないので、特許法第29条の2の規定により、特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項1、3、4、6、7、9及び10
- ・引用文献等2
- ・備考

引用文献等2として示されている出願の出願当初の明細書（以下、「先願明細書」という。）には、特定の化合物を可塑剤として含むポリ乳酸樹脂組成物が記載されている（請求項1及び発明の詳細な説明〔0030〕）から、請求項1、3、4、6、7、9及び10に係る発明は、先願明細書に記載された発明と同一のものである。

なお、出願人は、特許文献、特許出願明細書には、実施例として記載されている発明に加えて種々の発明が記載されていることに留意されたい。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 特開2001-294736号公報
2. 特願2000-351238号（特開2002-146170号公報）

発送番号 414713

発送日 平成14年12月11日 3 / 3

・調査した分野 IPC第7版 C08L 67/00- 67/02

C08L 67/04

DB名 CA (STN)

REGISTRY (STN)

・先行技術文献 なし

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第三部 高分子 森川 聡

TEL. 03(3581)1101 内線3456

FAX. 03(3592)6877